

# 令和8年度入学式式辞

沖縄県立宜野座高等学校

校長 山田 義二

新緑が芽生え、春の息吹が感じられる今日の佳き日に、ご来賓並びに保護者の皆様のご臨席の下、令和8年度の入学式が挙行できることを関係者一同、心より感謝申し上げます。ただいま入学を許可された109名の皆さん、入学おめでとうございます。在校生及び職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。

皆さんは、おそらく人生で初めての試練であった高校入試を乗り越え、達成感を味わっていることと思います。このことは、皆さん一人ひとりの努力の成果ではありますが、それを支えてくれた先生方やご家族等、多くの方々の温かい支えがあったことも忘れないで下さい。

さて、今日から皆さんは宜野座高校生です。明日から様々な授業や行事、部活動が始まります。そのような中、皆さんに心掛けてほしいことがあります、それは、受け身にならずに、何事も主体的に取り組んでもらいたいということです。受け身では、流されるばかりで、自分がどこにいるのかわからなくなってしまいます。自分は「何がしたいのか」「何をすべきなのか」を本校の活動の中で主体的に考えてもらいたいと思います。

別の言い方をすると、今、皆さんはあなただけの地図を手に入れました。地図と言っても書かれているのは、4月7日・宜野座高校入学式とだけで、他は真っ白なページばかりです。今日スタート地点に立ったあなた、ゴールはもちろん高校卒業です。さあ、これからどのような道を進んでいきますか。やりたいことは一人ひとりにあるはず、楽しい高校生活を送りたい、皆出席を目指したい、勉強を頑張りたい、生徒会長になりたい、部活動で活躍したいなどなど、すべてあなたが決めて、書き入れていくこととなります、あなただけの地図を作り、その通りに進んでいけるようチャレンジしていきましょう。

そこで気をつけてほしいのは、あなたが掲げた大きな目標に向けて、これからチャレンジする小さな一歩を考える必要があるということです。楽しい高校生活を送りたい人なら、まず、明日から元気に登校することを目指しましょう、それができたら、今週はクラスのみみなと会話をし一緒に笑ってみましょう。それができたら、クラスでの役割を果たせるよう学級活動に励んでいきましょう。それができたら、今月末にある新歓球技大会に向けてクラスでまとまるよう協力し合いましょう。それができたら…、それができたら…、というふうの一つ一つ考えていくと、大きな目標を掲げた地図と言っても、大事なことは一歩ずつ進んでいくことだということです。大きな目標に向けた次の一歩をどこに出すのか、小さなステップでもかまいません、あなたなりの一歩を想像してチャレンジしてください。あなたの高校生活はあなたの力で切り拓いていくのです。

もちろん、進みやすい道ばかりではないと思います。途中で思い通りにいかないこともあるかもしれませんが、しかし、安心してください、あなたは決して一人ではありません、周りにはクラスメイトがいます。次の一歩のヒントがクラスメイトとの学級活動に隠されているはず。もしかしたら、途中で道に迷うこともあるかもしれませんが、しかし、安心してください、少し休憩して周りを見てみましょう、あなたなりのスピードで諦めることなく新たな道を進んでいけるはずです。あなたたち一人ひとりの主体的なチャレンジを期待しています。

なぜ主体性にこだわるのかというと、皆さんはこれから成長します。中学生から高校生へ成長し、さらには大人になっていきます。皆さんの体はご飯を食べて成長すると思いますが、心や頭の成長は自分から成長しようと主体的に努力しなければうまく成長していきません。その成長のその一つひとつを皆さん一人ひとりが見つけ、心に感じ、頭で考え、自分のものにしていくのです。つまり、心に感じたり頭で考えたりしながら成長する努力を続けてほしいということです。そうすれば一人ひとりが学校の流れに早く慣れ、実りある高校生活になると思います。

学校としても皆さん一人ひとりがうまく流れに乗り、持っている可能性を最大限に伸ばす教育活動ができるよう取り組んでいきます。皆さんは、勉強や部活動、資格取得に積極的にチャレンジし、主体的に取り組めるものを見つけ、充実した高校生活を過ごして下さい。

本校は、昭和 21 年に創設され、「学習は専心を尚（たつと）ぶ」「運動は快心を尚ぶ」「交友は純心を尚ぶ」の 3 つの校訓の下、今年で創立 80 周年を迎えました。東に太平洋を、西にはガラマン山系を望む風光明媚で豊かな自然に囲まれた環境の中で文武両道を理念とした教育活動を展開し、これまで多くの優秀な人材を輩出してまいりました。新入生の皆さんも先輩方に負けないよう、宜野座高校生としての誇りと自覚を持ち、歴史と伝統を受け継ぎ、母校のさらなる発展に貢献してくれることを期待します。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学にあらためてお祝いを申し上げます。高等学校の 3 年間は、少年期から青年期へと成長し、変化が著しい時期です。親子間の距離感を感じられる時もあると思います。お子様の成長を時には温かく、時には毅然とした態度で見守って下さい。どうぞ一緒に地図を作って次の一步をサポートして下さい。

結びに、これまで諸先輩たちが築いてきた伝統を新入生の皆さんが更に継承し、一人ひとりが飛躍していくことを期待します。ご父母、そして、ご家族の皆さん、入学されたお子様の将来がますます輝けるように、共に歩んで行きましょう。

令和 8 年 4 月 7 日